記入例

借入状況等申告書 (両面)

公立学校共済組合大阪支部長 様

申込人 (必ず本人が署名してください)

申告日: 令和〇年〇月〇〇日

職名 教諭 氏名 共済 太郎

組合員番号 (資格確認書類等にある 10 桁の番号) 456045XXXX

省略

< 償還限度額の算出 >

記入例給料月額: 350,110

(A) × 12	(B) × 2	(C) 裏面から 転記する	左の合計	≤	給料月額※ × 4.8
459,324	301,082	870,000	1,630,406		1,680,528

★ご自身で算出してから申込ください。この算出式どおりにならない場合は、窓口で貸付申込をお断りすることになります！

< 当共済組合の借入状況 >

新しく申込む貸付け、以前から借り受けている貸付けの全てを記入してください。

借換えの場合の「1 回当たり償還金額」欄には借換え後の 1 回当たり償還金額を記入してください。

(単位: 円)

貸付種別	毎月償還 1 回当たり償還金額	ボーナス償還 1 回当たり償還金額
一般貸付け	8,900	53,245
教育貸付け	13,111	
結婚貸付け		
医療貸付け		
住宅貸付け (介護除く)	16,266	97,296
(その他)		
合計	38,277 (A) ※合計額は給料月額の 3/10 以内であること	150,541 (B) ※合計額は給料月額の 6/10 以内であること

毎月償還は、 $350,110 \times 0.3 = 105,033 \geq 38,277$ を確認！

ボーナス償還は、 $350,110 \times 0.6 = 210,066 \geq 150,541$ を確認！

- ・新しく申込む貸付け、借換える貸付けの 1 回当たり償還金額は、貸付申込書から転記してください。
- ・以前から借り受けている貸付の 1 回当たり償還金額は、ご自身がお持ちの償還表で確認し、記入してください。(償還表は貸付決定時に送付済)

裏面も記入してください

<当共済組合以外の借入状況について> *組合員が借り入れているものはすべて記入すること

(単位：円)

借入先	借入区分	借入年月	当初借入金額	償還年額
互助組合	新規借入	R7年 10月	500,000	60,000
	既借入	年 月		
住宅ローン 〇〇銀行	新規借入	年 月		
	既借入	R2年 1月	15,000,000	570,000
日本学生支援機構 (奨学金)	新規借入	年 月		
	既借入	H25年 4月	4,000,000	240,000
	新規借入	年 月		
	既借入	年 月		
合 計				870,000(C) 借入がない場合は「0」と記入。 空欄にしない。

(注) 1 「借入先」欄には、借入先の銀行名、消費者金融名、団体名等、金融機関等の名称を記入してください。

<金融機関等の例>

銀行、保険会社、信販会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、信用金庫、労働金庫、労働金庫連合会、信用協同組合、消費者金融、住宅金融支援機構、都市再生機構、雇用・能力開発機構、沖縄振興開発金融公庫及び地方公共団体による住宅融資等、都道府県互助会等、個人、その他借入を受けている一切の団体等

※奨学金は含む。但しクレジットカードの一括払いによる支払は除く。

- 「新規借入」の「償還年額」欄には、当共済組合への貸付申込日後に借り入れる予定の借入金に係るもので、当共済組合への貸付申込日の属する月の初日から1年間に「借入先」欄に記載する金融機関等へ返済する金額（ボーナス償還分を含む）を記入してください。
(例：4月20日に当共済組合に貸付けを申し込む場合は、4月1日～翌年3月31日まで返済する金額)
- 「既借入」の「償還年額」欄には、当共済組合への貸付申込日以前に借り入れた借入金に係るもので、当共済組合への貸付申込日の属する月の初日から1年間に「借入先」欄に記載する金融機関等へ返済する金額（ボーナス償還分を含む）を記入してください。
(例：4月20日に当共済組合に貸付けを申し込む場合は、4月1日～翌年3月31日まで返済する金額)

(R7.9版)